民主主義指標によるアジア太平洋地域の計量分析

芝井 清久 調査科学研究センター 特任助教

民主主義の優位性

- 民主主義制度は現代国際社会では最も優れた政治制 度と評価される。
 - Democratic Peace: 民主主義国と民主主義国の組み 合わせで戦争が起きる可能性は非常に低い。 (Doyle, 1986; Russet, 1993)
 - Democide: 国家権力による直接・間接の国民の殺害 数は、非民主主義国ほど著しく増加する。
 - 貧困・飢餓の解決:貧困・飢餓は個人の潜在能力 (capability) の欠如が大きな原因であり、潜在能力が 失われる原因として政治的権利や教育を受ける権利 などの抑圧がある。(Sen, 1999)

表1 代表的な共産主義国における Democide の犠牲者数

国名	Democide の犠牲者数*	備考**
ソ連	61,911,000 (1917-87)	WWII の戦死者数 7,500,000
中国	76,702,000 (1928-87)	WWII の戦死者数 1,350,000
北朝鮮	1,663,000 (1948-87)	朝鮮戦争の戦死者数 316,579

Rummel (1994): Table 1.2. 中国の数値は以下を参照。 https://www.hawaii.edu/powerkills/20TH.HTM

仮説の検証

以下の仮説をアジア太平洋価値観国際比較調査データと -Democracy Index 2014を用いて検証する。

- ① 政治体制ごとの類似性―民主主義の発展度が近似した国 家の人間には、文化的特徴が異なる人間どうしであっても共 通した特徴が存在する。
- ② 民主主義の優位性―民主主義制度で生まれ育った人ほど、 非民主主義制度で生まれ育った人に比べて道徳的に優れて いる。
 - 一般信頼傾向から示唆を得る試み。
 - 「他人の役にたとうとしている」「そんなことはないと思う」 「信頼できる」を選ぶならば、他人を信頼する傾向が強 いということができる。

民主主義の発展している国・地域のほうが選択される 傾向が強ければ、仮説を裏付ける一例といえる。

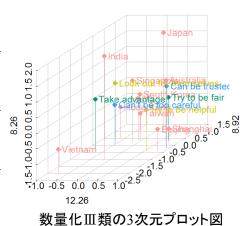
政治体制の影響の分析

二項ロジスティック回帰分析によるオッズ比 (reference: AUT)

Q36	Odds Ratio	LowerCI	UpperCI
(Intercept)	2.515 ***	2.312	2.737
Flawed DEM	0.416 ***	0.374	0.463
Full DEM	0.454 ***	0.407	0.506
Q37	Odds_Ratio	LowerCI	UpperCI
(Intercept)	0.998	0.925	1.078
Flawed DEM	0.885 *	0.801	0.979
Full DEM	1.387 ***	1.252	1.538
Q38	Odds_Ratio	LowerCI	UpperCI
(Intercept)	0.532 ***	0.491	0.576
Flawed DEM	0.887 *	0.797	0.987
Full DEM	1.218 ***	1.095	1.355

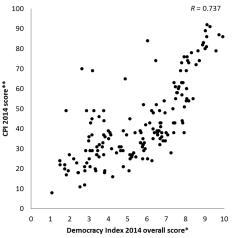
Significant codes: 0 '***' 0.001 '**' 0.01 '*' 0.05 '.' 0.1

Bond Q36,37,38



数量化Ⅲ類の3次元プロット図

- 非民主主義国ほど政治腐敗がひどくなる傾向に
 - Economistによる民主主義指標Democracy Index
 - Transparency Internationalによる政治腐敗度指数 CPI(100点満点。高いほど政治腐敗していないこ とを示す)



Democracy Index 2014				
	overall score	Index	CPI 2014 score	
Australia	9.01	Full democracy	80	
USA	8.11	Full democracy	74	
Japan	8.08	Full democracy	76	
South Korea	8.06	Full democracy	55	
India	7.92	Flawed democracy	38	
Taiwan	7.65	Flawed democracy	61	
Hong Kong	6.46	Flawed democracy	74	
Singapore	6.03	Flawed democracy	84	
Vietnam	3.41	Authoritarian regime	31	
Beijing (China)	3.00	Authoritarian regime	36	
Shanghai (China)	3.00	Authoritarian regime	36	

問36 たいていの人は、他人の役にたとうとしていると思いますか、それとも自分のことだけを考えていると思いますか。

1 他人の役にたとうとしている 2 自分のことだけを考えている

2、機会があれば、あなたを利用しようとしていると思いますか、それと なことはないと思いますか。 1 他人は機会があれば自分を利用しようとしていると思う 2 そんなことはないと思う

問38 あなたは、たいていの人は信頼できると思いますか、それとも、用心するにこしたことはないと思いますか。 1 信頼できる 2 用心するにこしたことはない

仮説①について

- 一般信頼の設問において、Full DEM, Flawed DEM, AUTごとに共通した傾向は特に見受けられない。
- ただし、Full DEMとFlawed DEMを合わせると類似した国・地域が複数存在する。

仮説②について

- Q36,37,38では「他人の役にたとうとしている」「そんなことはないと思う」「信頼できる」を回答する傾向はFull DEMが高いが、Flawed DEMはAUTよりも低い。
 - Full DEMが他よりも信頼する傾向は示されている。
 - だしFull DEM > Flawed DEM > AUTの順序で他人を 信頼する傾向が強まるわけではない。

一般信頼の項目では民主主義の発展度と国民性の間に 共通性が存在することを明らかにできたとは言い難い。 もうひとつの問題として、各カテゴリーに属する国が少ないので別の国のデータを使った分析も必要になると思われる。 他の分野、政治経済関連の項目などで同様の分析を実施し、民主主義の発展度との関連性の有無をさらに調べたい。

^{**} COW project, Inter-State War Data (version 4.0) http://www.correlatesofwar.org/